

表紙 ひょうし

「ぼく しんぺい」シリーズ

じしんがきたゾ

原作・絵 げん さく え

そのき のりこ

編集 へん しゅう

劇団・母ちゃん一座 げき だん かあ いち ざ

製作



NPO法人(特定非営利活動法人)

しえん
アレルギー支援ネットワーク

本事業は「2008年度 ドコモ市民活動団体への助成事業」として行うものです。

ぼくの名前は しんぺい

5歳だよ。

いっぱい遊んで 今日も楽しかった。

ふああゝ また明日も ゆうたと一緒に

サッカーしようつと。

お母さん、おやすみなさゝい。

しんぺい君は すぐにぐっすり。

そして……

がたがたがたがた

地震じしんです！

わああああああ

怖いこわよおおお

早くはや 机つくえの下したにもぐらないと！

ある日ひ突然とつぜん 災害さいがいは起おこります。

大きなおお大きなおお地震じしんのときは

みんなの家族かぞくの命いのちも危険きけんです。

ぼくは必死ひっしに逃げ出だした。

どうやって逃げたのか 全然ぜんぜん覚えていない。

ここは どこ？

お母かあさん、お姉ねえちゃん みんな どこ？

ねええゝ どこなのゝ

お兄にいちゃんが 塀へいの下敷したきになつたつて本当ほんとう？

大おおきな地震じしんだつたために

家いえが壊こわれて住すめなくなつてしまいました。

もちろん 水道すいどうや電気でんき、

ガスも止とまつてしまいました。

ひとりぼっちになつちやつたよ……

仕方しかたなく しんぺい君くんは

隣となりのおじさんと避難所ひなんじょに行いきました。

避難所ひなんじょには

大人おとなや ぼくみたいな子こども、お年寄としより、
ケガをした人ひと、身体からだの不自ふ由じゆうな人ひと、
いろいろだよ。

避難所ひなんじょには いろいろなもの
がたくさん送おくられてくるんだ。

「食たべ物もの」も送おくられてきたよ。

でもね、ぼくみたいに
みんなと一いっ緒しょのものを食たべられない人ひとも
いるんだよ。

ぼくの食たべられるものも あるかなあ・・・
おなか すいたよお。

ぼくは 食物アレルギーです。

毎日 お弁当を持って幼稚園に行っているよ。

「たまご」のアレルギーなんだ。

お母さんのお弁当には

「たまご」は入っていないから あくんしん。

(ゆっくり)

だけど、

「 たまご 」 が

少し^{すこ}でも入^{はい}っているものを食^たべると

バイキンが入^{はい}ったときみたい

にお腹^{なか}が すごく痛^{いた}くなつて・・・

（ゆっくり）

お腹なかが 痛いいたい

気持ちきも悪いわるい

下痢げりピーになっちやうー

身体からだ中じゅうが ブツブツだあ

お母かあさん 助たすけてえ

(ゆっくり)

力ちからが入はいらなくなつて

バタンつて 倒たおれちゃつた。

アナファイラキシーつていうんだ。

ひどいときには

死しんじやうこともある。

ぼくは いつもいつも、き気をつけて食たべる。

「たまご」を食たべちやうと
とても大たい変へんだからさ。

「アレルギーは 大おと人なになると
治なる人ひとも多おほいんだ」って
病び院ょうの先せん生せいが言いってた。

だけど、

ぼくは まだまだ

き気をつけなくちやいけないんだ。

ぼくには 食べちゃいけないものがたくさんある。

ケーキ アイスクリーム クッキー

チョコレート ピーナッツ シュークリーム

ホットケーキの中にも

「たまご」が入っているよ。

みんなが おいしそうに食べているのを見ると

「食べたいな」って思う。

悲しくて泣けちゃうこともあるよ。

でもね。(楽しそうに)

焼き芋 お餅 かき氷

三色団子に 鬼まんじゅう

それから、

りんごに ぶどう みかん さくらんぼ

食べられるものも たくさんあるよ。

アレルギーは大変^{たいへん}だけど

ぼくを応援^{おうえん}してくれる人^{ひと}がたくさんいる。

たくさん友達^{ともだち}つくって たくさん遊^{あそ}んで

アレルギーに負^まけない身体^{からだ}になるよ。

いつ どこに行^いっても

ぼくのたべられるもの あるかなあ・・・

おなか^{かな}がすくのは 悲^{かな}しいよ。

みんなと おんなじものが食^たべたいよお〜！

（のんびりと）

ふああああああ

朝あさだあく（寝ねぼけた様子ようすで）

あく！よかった。

夢ゆめだった。

ホント すごい夢ゆめだったなあ。

怖こわい夢ゆめだった……

でも 夢ゆめでよかったよ。（ほっとした様子ようすで）

「地震は 必ず来る！」って 幼稚園の先生が
言ってたよ。

みんなの家はつぶれないように なってるかな？
家具が倒れないように 止めてあるかな？

ぼくのように 食物アレルギーの人は
大きな地震が あったときのために

「緊急カード」をいつも持っているんだッ。

みんなの家にも

一週間分ぐらいの食べ物は置いてあるよね？

水、ラジオ、懐中電灯も用意しないとねッ
まだまだ 大切なものがたくさんあるよね。

地震は いつ起こるかわからないから
ちゃんと 用意しておこうよ。

「地震はある日突然起こる」んだって。

みんなの家はつぶれないようにしたかな？

家具が倒れないように しっかり止めたかな？

一週間分の食糧を備えて

それから「非常持ち出し袋」の準備はしましたか。

「家族みんなでどこへ逃げるか」話し合っておこうよ。

そして ぼくの願いは、

「食物アレルギー」の意味を

みんなが知ってくれるようになることです。

おしまい。